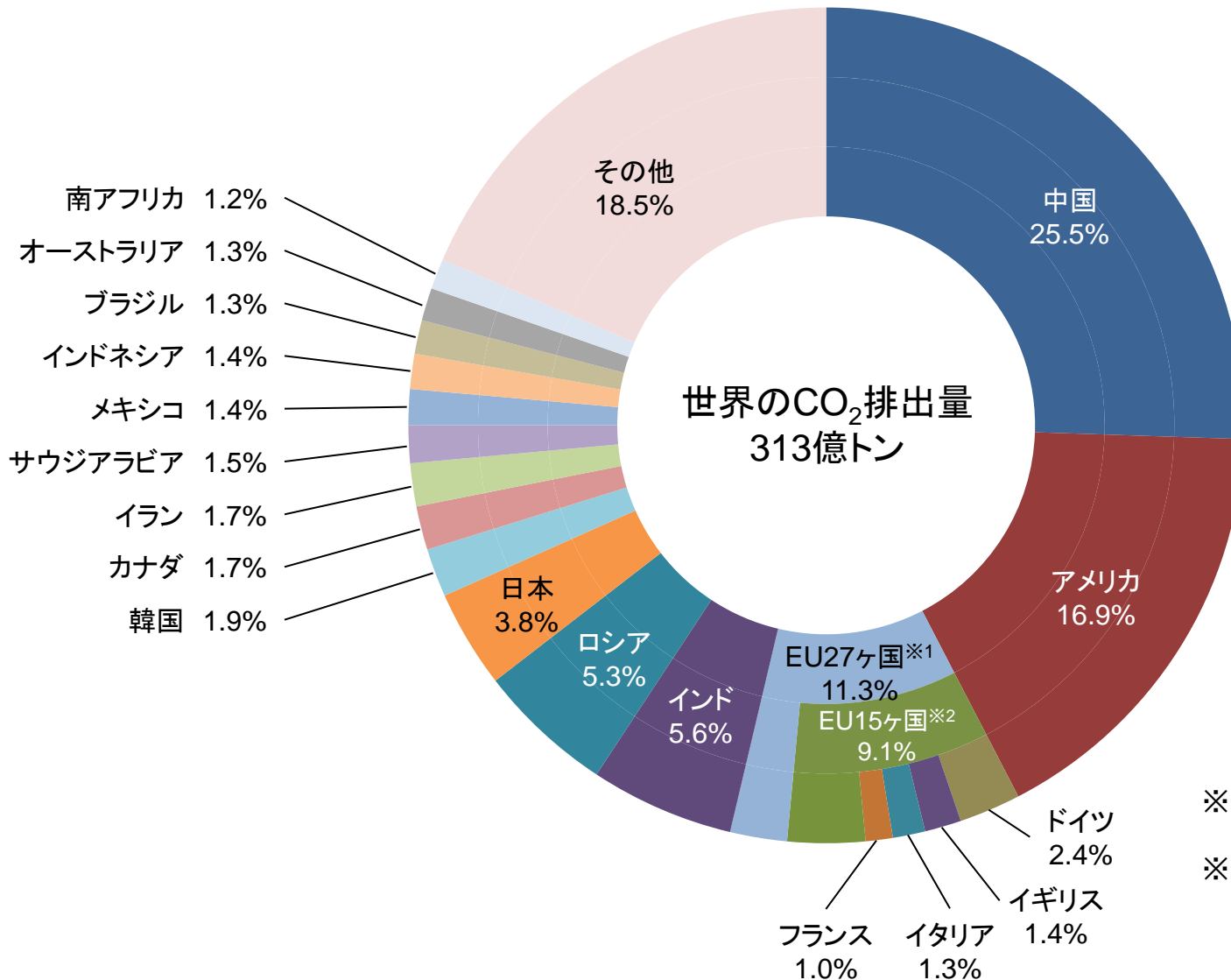


世界のエネルギー起源CO₂排出量(2011年)

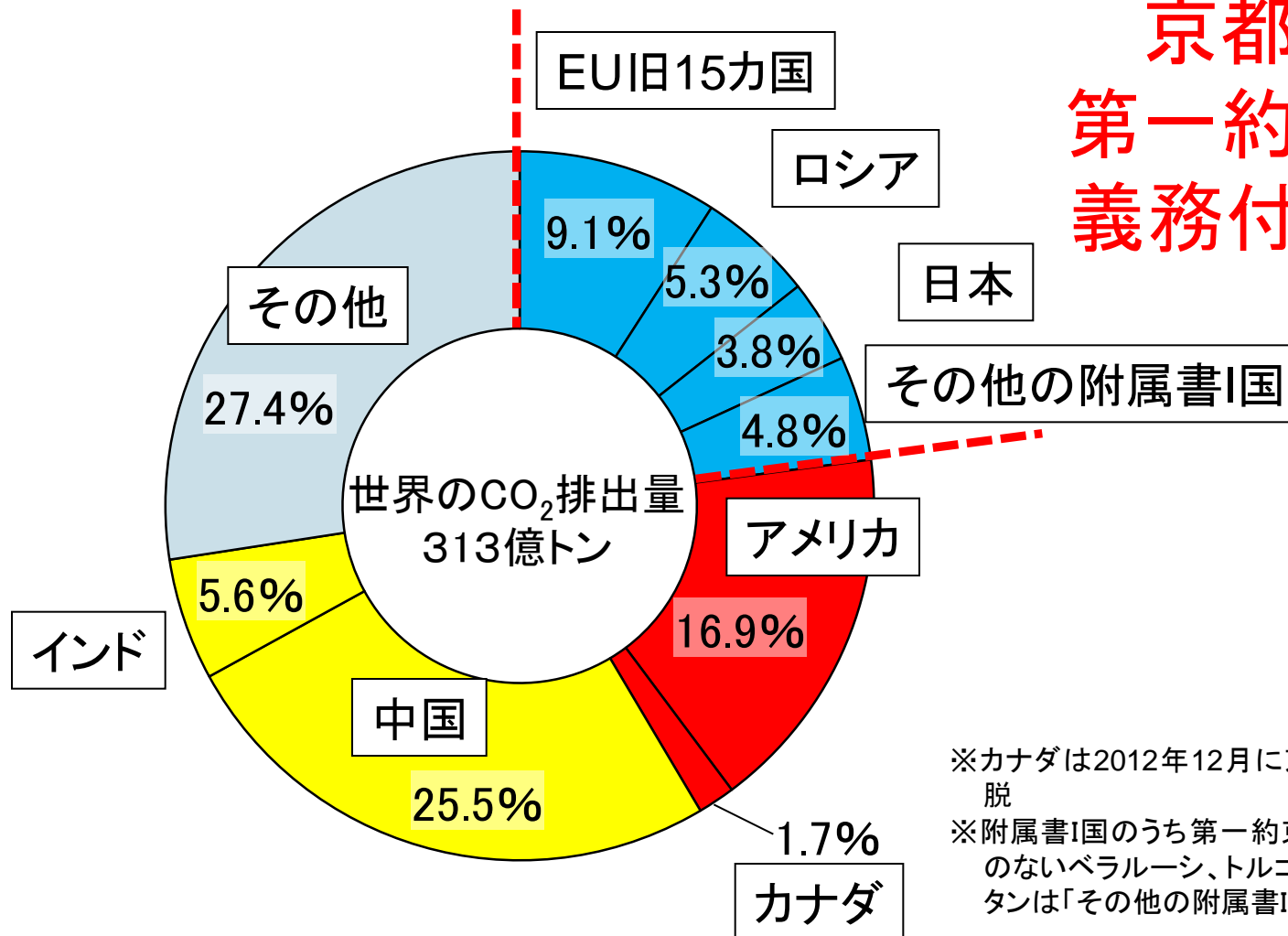


※1 2013年にEUに加盟したクロアチアは含まれていない。

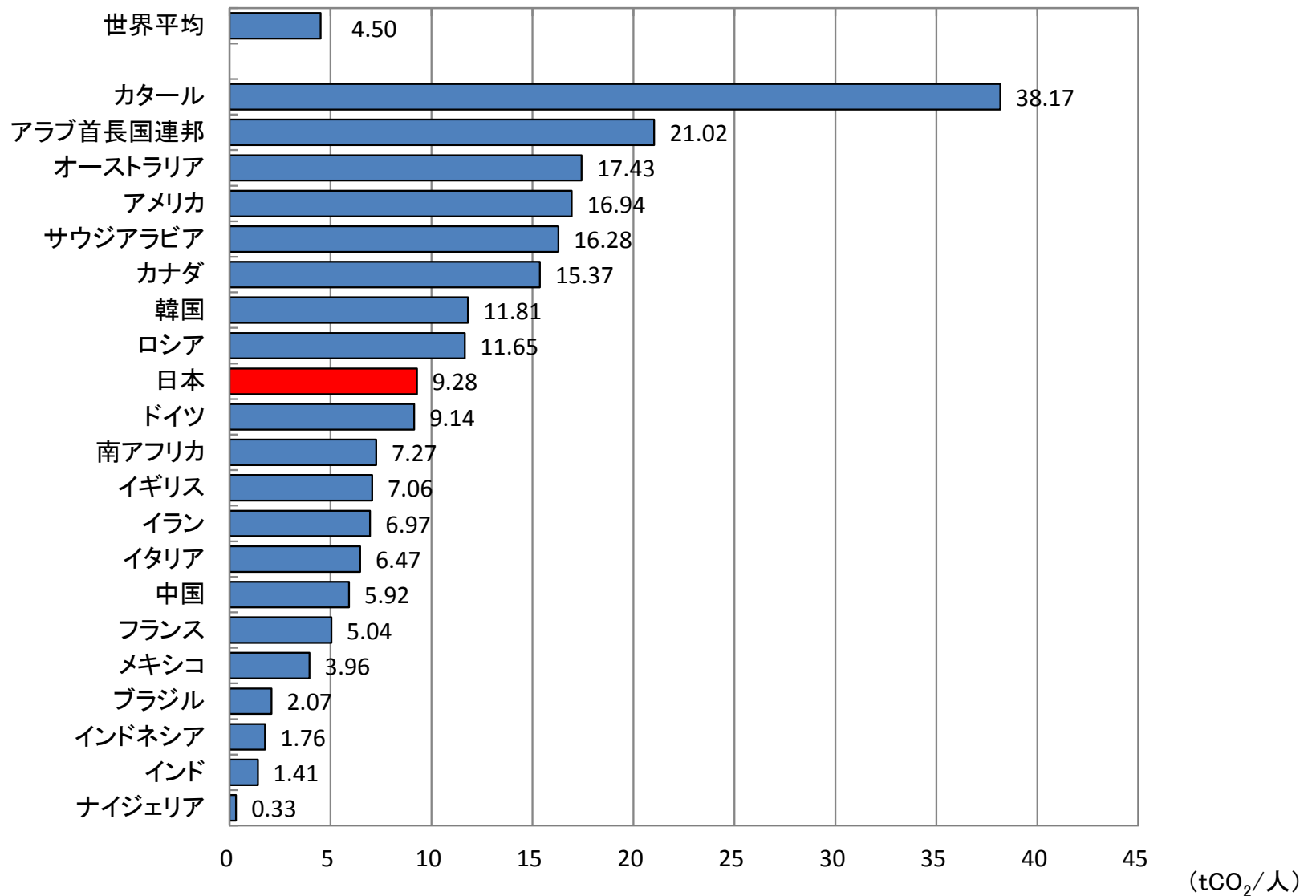
※2 EU15ヶ国は、COP3(京都会議)開催時点での加盟国数である。

世界のエネルギー起源CO₂排出量(2011年)
に占める京都議定書第一約束期間義務付け対象の割合

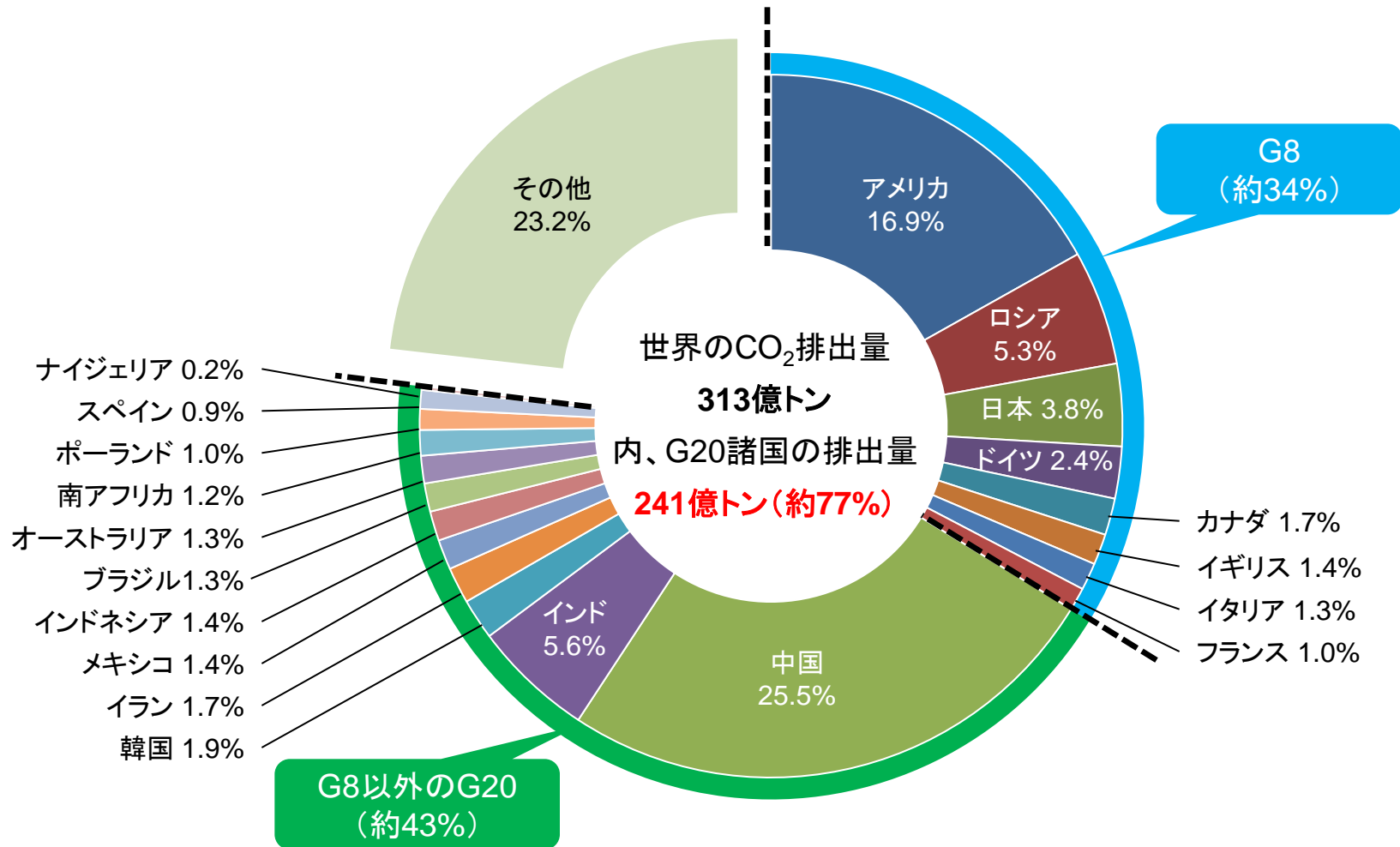
京都議定書
第一約束期間
義務付け対象
23%



主な国別一人当たりエネルギー起源CO₂排出量(2011年)



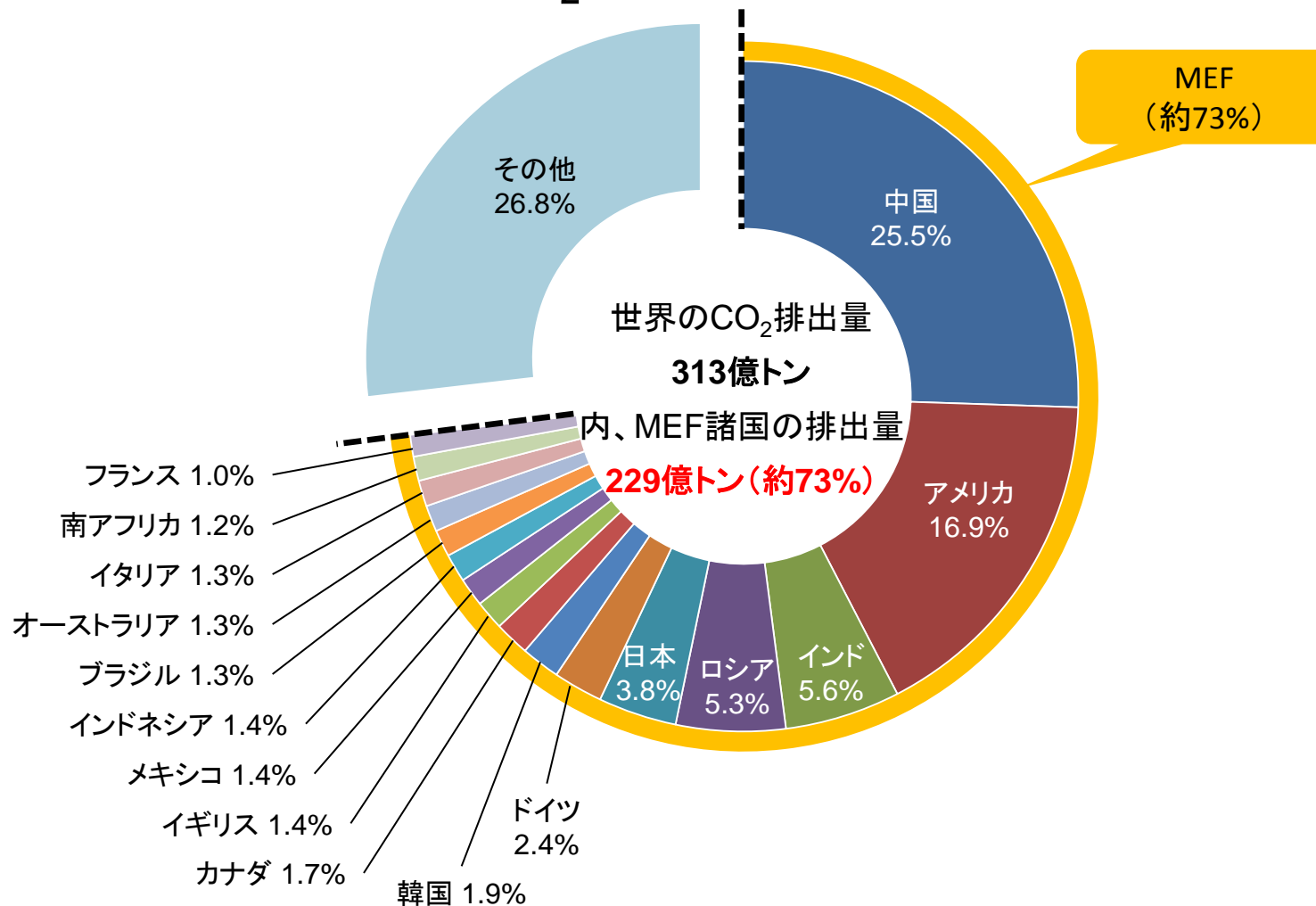
世界のエネルギー起源CO₂排出量(2011年)に占めるG20諸国の割合



| G20(気候変動、クリーンエネルギー及び持続可能な開発に関する対話)諸国 | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-------|-------|------|--------|------|--------|------|---------|
| G8 | アメリカ | ロシア | 日本 | ドイツ | カナダ | イギリス | イタリア | フランス |
| その他 | 中国 | インド | 韓国 | イラン | メキシコ | インドネシア | ブラジル | オーストラリア |
| | 南アフリカ | ポーランド | スペイン | ナイジェリア | | | | |

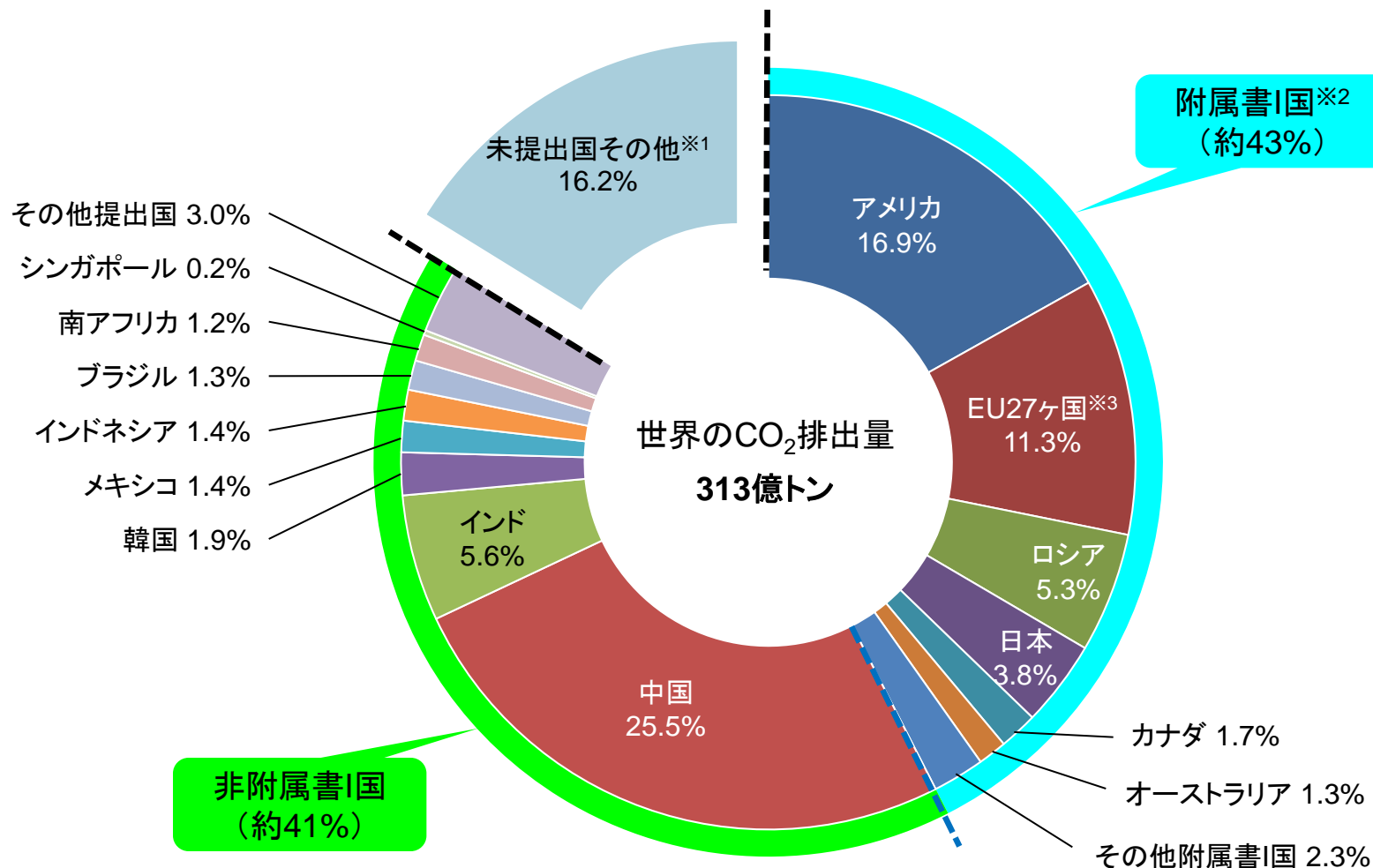
※平成20年に千葉県で開催された第4回対話で議長総括が取りまとめられ、G20は終了した。同年の北海道洞爺湖サミットで対話の結果が報告された。

世界のエネルギー起源CO₂排出量(2011年)に占めるMEF諸国の割合



| MEF(エネルギーと気候に関する主要国経済フォーラム)諸国 | | | | | | | | |
|-------------------------------|------|------|--------|------|---------|------|-------|------|
| MEF (16ヶ国) | 中国 | アメリカ | インド | ロシア | 日本 | ドイツ | 韓国 | カナダ |
| | イギリス | メキシコ | インドネシア | ブラジル | オーストラリア | イタリア | 南アフリカ | フランス |

世界のエネルギー起源CO₂排出量(2011年)に占める カンクン合意に基づき緩和目標・行動を提出した国の割合



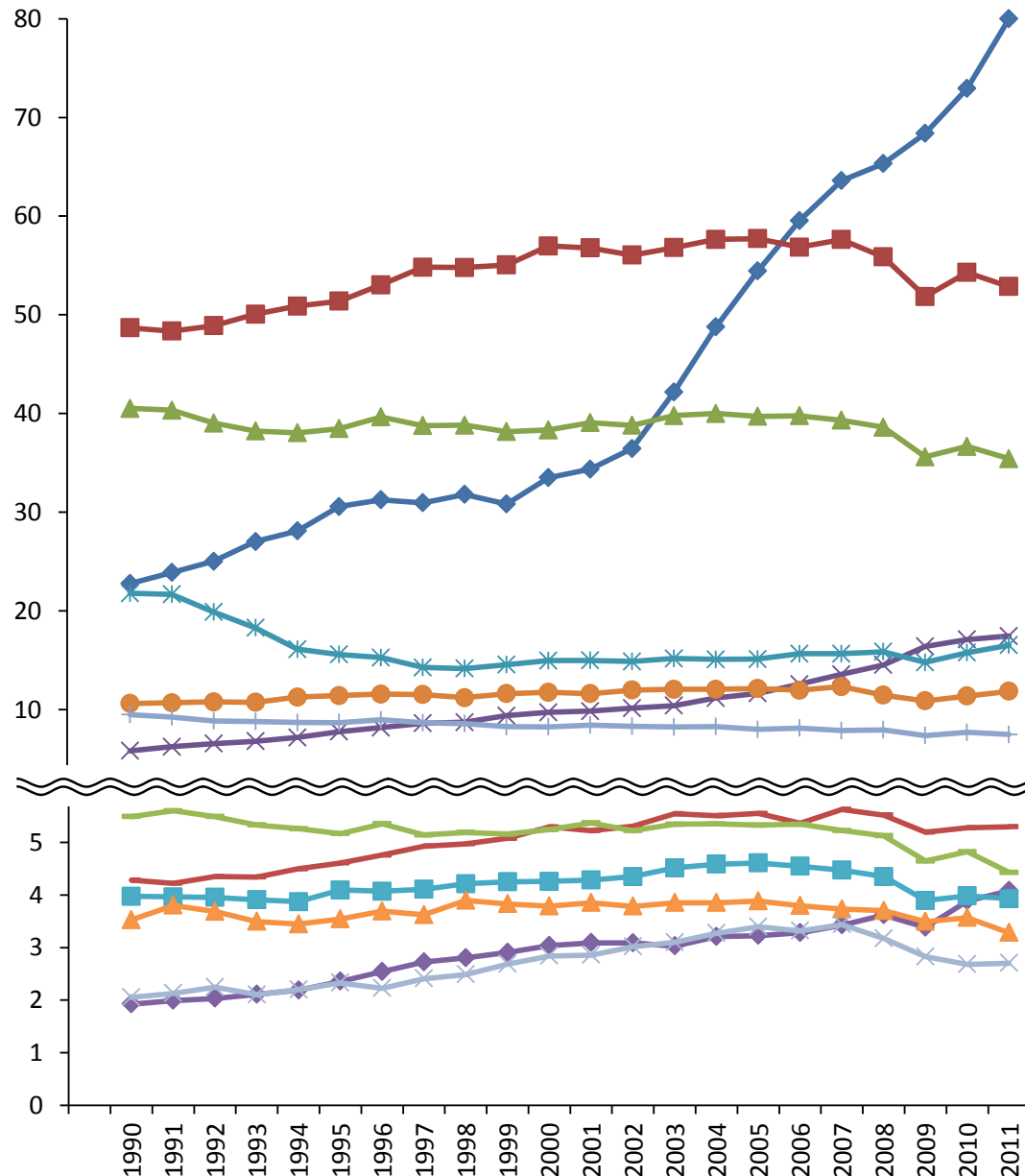
※1 カンクン合意後に緩和目標・行動を提出しているが、IEAにおいて個別の値は掲載されていない国は、「未提出国その他」に含まれている。

※2 ベラルーシ、カザフスタン及びEU27に含まれるキプロス、マルタは含まれているが、未提出であるトルコは含まれていない。

※3 2013年にEUに加盟したクロアチアは含まれていない。

主な国別エネルギー起源CO₂排出量の推移

(億トン-CO₂)



(単位: 億トン-CO₂)

| | 1990 | 2011 | 変化率 |
|-------------------------|------|------|-------|
| ◆ 中国 | 22.8 | 80.0 | +251% |
| ■ アメリカ | 48.7 | 52.9 | +9% |
| ▲ EU27ヶ国 ※ ¹ | 40.5 | 35.4 | -13% |
| × インド | 5.8 | 17.5 | +200% |
| ✱ ロシア | 21.8 | 16.5 | -24% |
| ● 日本 | 10.6 | 11.9 | +12% |
| + ドイツ ※ ² | 9.5 | 7.5 | -21% |
| — カナダ | 4.3 | 5.3 | +24% |
| — イギリス ※ ² | 5.5 | 4.4 | -19% |
| ◆ ブラジル | 1.9 | 4.1 | +112% |
| ■ イタリア ※ ² | 4.0 | 3.9 | -1% |
| ▲ フランス ※ ² | 3.5 | 3.3 | -7% |
| ✱ スペイン ※ ² | 2.1 | 2.7 | +32% |

※¹ 2013年にEUに加盟したクロアチアは含まれていない。

※² EU27ヶ国に含まれる。

(年)

出典: IEA「CO₂ EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION」2013 EDITIONを元に環境省作成